

## お客様 直接インタビューのレポートです

(2007/06/28 実施)

日置建設 社長が、千葉様に直接インタビューいたしました。お引渡しから約6ヶ月。お客様の生の声をお聞きください。

インタビュアー 日置建設 社長

回答者 明石市 千葉様

日置社長: 「家を建てようと思ったきっかけは何でしたか？」

千葉様: 「住んでいた社宅の事情と、子供が小学校低学年の間に家を建てて引越したいなと思っていたので。」

日置社長: 「弊社をお知りになったきっかけは何ですか？」

千葉様: 「主人が関西電力に勤めているのですが、オール電化を薦める『はぴeビルダー会』での評判が良いのが、幼少のころから知っていた日置建設さんだったので、『！？あの日置さん！？』みたいな感じです。」

日置社長: 「弊社に決めるまでに何か躊躇することがありましたか？また、決め手になったのは何でしたか？」

千葉様: 「決めては日置建設さんが地元密着型であり、何といても社長がやさしくて人柄が良かったから。他社の家もそれなりに良かったのですが・・・他社のいいところを全部集めたのがウッドハウスでした。躊躇した点は、他社と日置建設さんと決めかねているときに他社の営業の方がものすごく熱心で断りづらく、日置さんに営業トークがほしいというか、もう少し後押ししてほしいかったですネ。」

日置社長: 「私どもは営業マンがいませんので・・・それが弊社の売りでもありまして・・・」

日置社長: 「ご主人がこだわった部分はどこですか？」

千葉様: 「書斎や本棚がほしく、個室として自分の空間がほしかったです。」

日置社長: 「奥様がこだわった部分はどこですか？」

千葉様: 「ウッドハウスの性能の良さとデザイン性です。自分がしたいデザインをかなえてもらえそうでしたから。」

日置社長: 「打ち合わせ時点で苦労したことはありましたか？」

千葉様: 「希望のデザインを伝えることです。自分が本当にしたいことが伝わっているのかな？とか、それをどのように形にするか、形にした時の出来ばえが不安でした。」「10年先も20年先も考えて無難なのですが・・・色を決めるのもすごく悩みました。」

日置社長: 「施工をしている最中、感じたことがあれば教えてください。」

千葉様: 「日置建設さんが同時期に施工中の方を何軒も抱えておられたので、自分たちだけでもいろいろ大変なのに管理が行き届くのか心配でしたし、工事の遅れも心配でした。」

日置社長: 「出来あがりはいかがでしたか？」

千葉様: 「上々で予想以上の出来ばえに感動でした。」

日置社長: 「住み心地はいかがですか？」

千葉様: 「とても快適です。冬は蓄熱暖房器一つで家が冷え切ることはありませんでした。」

日置社長: 「床に使っている30mmのパイン材が熱をためてくれるおかげでもあり、ウッドハウスの外断熱と気密性能がいいからです。木には蓄熱効果があります。」

日置社長: 「満足度は何%ですか？」

千葉様: 「打ち合わせ中は90%で、今は大満足の120%です。」

ご主人様 95% 奥様 120%

日置社長: 「お気づきの点がございましたらお書きください。」

千葉様: 「結露も少ないですし、湿気でイヤとは感じたことがないですネ。冬の洗濯物の室内干しも外より良く乾きます。」

「自然素材の木や塗り壁(漆喰)に調湿効果があるおかげですね。」

千葉様: 「他には建てた後もちょっとした不具合を丁寧に対応してもらえて嬉しいです。」

日置社長: 「千葉様お忙しいところありがとうございました。」



インタビューの様子です



悩みに悩んだ  
塗り壁や柱や梁の色使い



蓄熱暖房器と  
アジアンテイストな小物